

第2期新潟広域都市圏ビジョンの進捗状況について

2021年3月に策定した第2期新潟広域都市圏ビジョンに基づき、広域連携による行政サービスの効率的な提供及び、経済的な一体性を有する圏域での政策構築に向けて、取組を進めている。

第2期ビジョン計画期間の2年目である2022年度の進捗状況について、下記のとおり報告する。

■ 成果指標（基本目標）について

対岸諸国と首都圏とを結ぶ本州日本海側の拠点地域として圏域全体の経済を活性化し、それぞれの市町村の都市機能や自然環境等の魅力を高め、人々が誇りをもって住み続けたいと思えるような圏域を創造するため、①圏域全体の経済成長のけん引、②高次の都市機能の集積・強化及び③圏域全体の生活関連機能サービスの向上のそれぞれの役割に関して、成果指標（基本目標）を設定している。

目安ラインは、年度ごとの進捗状況を判断する際の参考値として設定したものの。

A：目安ラインを達成 B：目安の8割以上の進捗 C：目安の8割未満の進捗 -：その他（評価困難なもの）

単位：（人）

役割	成果指標	現状値	2021年度			2022年度			目標値 (2024年度)
			目安ライン	実績	評価	目安ライン	実績	評価	
①	観光入込客数	31,132,825 (2019年)	—	20,187,253 (確報値)	—	23,838,169	26,192,513 (報告ベース)	A	31,140,000
	従業者数	575,700 (2016年)	—	570,982 (経済センサス 確報値)	—	—	調査なし	—	559,000
②	新潟駅一日平均乗車人員数	36,398 (2019年度)	36,400	26,277	C	36,400	29,769	B	36,400
③	人口社会動態	▲ 2,032 (2019年)	▲ 1,775	▲ 2,320	C	▲ 1,550	▲ 1,684	B	▲ 1,100

観光入込客数については、各市町村から新潟県への報告ベースで、前年から 6,005,260 人増加となっており、目安ラインより 2,354,344 人多くなっている。新型コロナウイルス感染症拡大前の水準には及ばないものの、中止となっていたイベントの再開や、道の駅のオープンなどにより、回復に向かっている。

従業者数については、2022 年を対象とした調査がなかったため、評価困難とした。

新潟駅一日平均乗車人員数については、前年度から 3,492 人増加となっており、目安ラインより 6,631 人少ないが、目安ラインの 80%以上まで回復している。

人口社会動態については、前年度に比べ転出超過が縮小となったが、目安ラインより 134 人多くなっており、転出超過の傾向が続いている。

将来にわたって持続可能で、活力あふれる圏域を実現し、若者に選んでもらえる圏域となるよう、圏域の強みを活かしながら今後も取組を一つ一つ継続していく必要がある。

■ 新潟広域都市圏ビジョンの取組状況（2022 年度）

3 つの役割ごとに設定した目標値の達成に向け、取組を進めた。

<圏域全体の経済成長のけん引：主な取組>

○ DXプラットフォーム推進事業

15 の企業・団体の新規入会があり、会員企業・団体数は 73 社となった。そのうち、57 社が圏域内であり、内訳は新潟市 51 社、その他 6 社であった。

引き続き、業種間の垣根を越えた意見交換、事業提案、プロジェクト組成・推進のためのプラットフォームとして、新規ビジネスの創出を支援していく。

○ 新潟港クルーズ客船誘致受入

国内船については、2022 年 6 月に「にっぽん丸」が 2 回、9 月に「ぱしふいっくびいなす」が 2 回、新潟西港に寄港した。

また、2022 年 11 月に政府から国際クルーズの再開が発表され、新潟港には 2023 年 3 月に 3 度の寄港があった。

引き続き、圏域市町村間での情報共有を行うとともに、ツアーコースに選択されるために船社へ圏域観光地の魅力を伝えていく。

○ 圏域内二次交通整備事業

○ 圏域内三次交通整備事業

両事業協働で関東圏、関西圏、中京圏等でのプロモーションイベントに参加し周知・広報活動を実施した。

圏域内三次交通整備事業では、インスタグラムフォトコンテストの実施や、モデルコースの冊子作成などにより、観光客向けの認知度向上を図った。

引き続き両事業で協働し、SNS 等の各種媒体の活用や、プロモーションイベントや商談会への参加により、周知・広報活動を行い、利用者の増加を図る。

<高次の都市機能の集積・強化：主な取組>

○ 新潟駅周辺整備

2022年度は新潟市から連携市町村へ、新しい事業パンフレットの提供、鉄道の全線高架化切替日などの事前周知、万代広場の完成イメージ等の情報提供を行った。工事の状況としては、在来線の全線高架化の完了、区画道路1～3号の供用開始、バスターミナル歩道の供用開始など、事業を着実に進めることができた。

今後も引き続き、圏域の主要な玄関口としての役割を果たすべく、事業の進捗に応じ随時、新潟市から連携市町村へ情報を提供するとともに、2023年度の新潟駅バスターミナルの完成、万代広場の段階的供用開始など、整備を着実に進める。

○ 新潟空港利用活性化

2023年1月から3月にかけて台湾のLCC「タイガーエア台湾」による新潟＝台北線が運行された。また、2月に新潟空港ファンクラブ新規入会プレゼントキャンペーンを実施し、新規入会を促した。

今後は新規路線の就航や国際線の復便の状況を見ながら、新潟県をはじめ関係機関と連携を図りつつ、利用機運醸成に資する情報提供・交換を行う。

<圏域全体の生活関連機能サービスの向上：主な取組>

○ 子育て支援パスポート利用促進

従来の中籠町、田上町、新発田市、胎内市に加え、加茂市と連携に向けた調整を行い、2023年4月から5市町の協賛店において利用者がサービスを受けることを可能にした。

今後はさらに事業の周知をすることで協賛店の獲得を目指すとともに、連携エリアの拡大と、それによる圏域内の住民サービスの向上を図る。

○ Net119 緊急通報システム協働運用事業

連携市町村の消防本部とシステムに関する勉強会を実施し、2022年7月から共同運用を圏域内市町村全てで開始した。

住民ニーズの高度化に対応した圏域内消防行政サービスを提供するため、今後も連携市町村と連絡を密に行い、共同運用体制を継続する。

○ 図書館相互利用

2022年度の相互利用の実績は、他市町村民が新潟市立図書館に利用者登録した数が342人、新潟市民が他市町村立図書館等へ利用者登録した数が339人であった。

引き続き、目標達成に向け、連携市町村との具体的な協議を進める。

○ 移住・定住促進

2022年度は2件のイベントに共同出展し、延べ174組、204名の相談をいただいた。

引き続き、連携市町村担当者間の連携を密にし、開催方法や開催時期、開催内容など効果的なイベント出展を検討するとともに、ツアーや移住者交流会など、新たな取り組みも検討し、圏域全体での移住・定住の促進に取り組む。

■ KPI進捗状況について

KPIの進捗状況については、73.3%が目安ラインを達成した。（【－】その他（評価困難なもの）については集計から除く。）

達成できなかったKPIについては、課題などを検証し、今後の方向性を踏まえながら、効果的な事業の推進を図っていく。

A：目安ラインを達成 B：目安の8割以上の進捗 C：目安の8割未満の進捗 －：その他（評価困難なもの）

役割	KPI指定数	進捗状況			
		【A】	【B】	【C】	【－】
① 圏域全体の 経済成長の けん引	12	5	2	3	2
② 高次の都市 機能の集積 ・強化	4	3	1	0	0
③ 圏域全体の 生活関連機 能サービス の向上	32 (うち5事業再掲)	25	1	5	1
計	48 (うち5事業再掲)	33	4	8	3

第2期 新潟広域都市圏ビジョン 連携事業一覧表

役割	通番	事業名	現状値	2022年度 (目安ライン)	実績	評価	目標値 (2024年度)
		成果指標					
① 圏域全体の経済成長のけん引							
1	新潟広域都市圏ビジョン懇談会設置・運営	連携事業の成果指標達成率	89.6%	90.0%	75.0%	B	90.0%
		新潟地域産業見本市開催	23社	15社	18社	A	25社
2	連携市町村域内の出展企業数						
3	にいがた若手商人塾開催	連携市町村からの塾生受入れ割合	5.0%	5.0%	0.0%	C	10%以上
		4	NIIGATA SKY PROJECT	1回	1回	0回	C
4	情報交換の実施回数						
5	DXプラットフォーム推進事業	プラットフォーム会員企業数 (圏域内) ※新規会員数	—	10社	15社	A	10社
		6	食材ブランド力強化	2回	2回	1回	C
6	他市町村と連携した農水畜産物の プロモーション実施回数						
7	広域観光周遊ルート形成	飲食・宿泊業売上金額 (経済センサス)	197,252百万円	208,972百万円	調査なし	—	213,032百万円
		8	新潟港クルーズ客船誘致受入	2回	2回	2回	A
8	意見交換回数						
9	新潟市まちなか・観光交流拠点等整備	新潟市観光入込客数	1,864万8千人	1,400万7千人	1,358万 2千人 ※報告ベース	B	1,865万人
		10	圏域内二次交通整備事業	1路線	1路線	2路線	A
10	路線数						
11	圏域内三次交通整備事業	運行路線数	1路線	1路線	1路線	A	1路線
		12	新潟市北京事務所活用	3回	—	—	—
12	北京事務所を活用した連携市町村 による情報発信数						

第2期 新潟広域都市圏ビジョン 連携事業一覧表

役割	通番	事業名	現状値	2022年度 (目安ライン)	実績	評価	目標値 (2024年度)
		成果指標					
② 高次の都市機能の集積・強化							
	13	高度医療サービス提供	51.0%	50.0%	50.6%	A	50.0%
		新潟市民病院「急患外来」における 二次・三次救急患者の占める割合					
	14	新潟駅周辺整備	36,398人/日	36,400人/日	29,769 人/日	B	36,400人/日
		新潟駅一日平均乗車人員数					
	15	新潟空港利用活性化	2回	2回	2回	A	2回
		連携市町村との意見交換回数					
	16	農業活性化研究センター活用	4回	4回	5回	A	4回
		研修会等開催回数					
③ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上							
	17	訪問介護普及啓発	2回	2回	2回	A	2回
		研修会開催回数					
	18	子育て支援パスポート利用促進	82.3% (新潟市)	83.7%	86.0%	A	85.0% (新潟市)
		子育て支援パスポートの満足度					
	19	子育て支援センター相互利用	4,664人	3,000人	1,891人	C	5,000人
		新潟市外在住者利用数					
	20	子育て支援員研修実施事業	62人	130人	78人	C	130人
		研修受講者数					
	21	Net119 緊急通報システム共同運 用事業	0市町村	11市町村	11市町村	A	11市町村
		共同運用実施市町村数					
	22	公共施設等相互利用	年1回	1回	1回	A	年1回
		公共施設等総合管理計画に関する 情報交換の開催回数					
	23	図書館相互利用	9市町村	10市町村	10市町村	A	11市町村
		新潟市との相互利用市町村数					
	24	公民館相互利用	1回	1回	1回	A	年1回
		公民館相互利用に向けた意見交換 会の開催回数					
	25	スポーツ施設相互利用	1回	1回	1回	A	年1回
		スポーツ施設相互利用に向けた意 見交換会の開催回数					

第2期 新潟広域都市圏ビジョン 連携事業一覧表

役割	通番	事業名	現状値	2022年度 (目安ライン)	実績	評価	目標値 (2024年度)
		成果指標					
③ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上							
	26	生涯学習人材バンク情報共有 新潟市との情報共有市町村数	6市町村	7市町村	7市町村	A	7市町村
	27	文化・観光施設利用促進 共通割引券の各市町村広報誌等への延べ掲載回数	11回	11回	12回	A	11回
	28	コンパクトシティ推進 コンパクトシティの推進に関する情報交換の実施回数	1回	1回	1回	A	年1回
	29	信濃川やすらぎ堤賑わい創出 信濃川やすらぎ堤ミズベリング来客数	40,300人	40,300人	37,000人	B	現状値以上
	30	移住・定住促進 イベント共同出展の回数	—	1回	2回	A	1回
	31	にいがた若手商人塾開催【再掲】 連携市町村からの塾生受入れ割合	5.0%	5.0%	0.0%	C	10%以上
	32	圏域内二次交通整備事業【再掲】 路線数	1路線	1路線	2路線	A	1路線
	33	圏域内三次交通整備事業【再掲】 運行路線数	1路線	1路線	1路線	A	1路線
	34	災害時相互援助 相互援助に関する情報交換の実施回数	1回	1回	1回	A	年1回
	35	再生可能エネルギーの地産地消事業 本市を介して契約に至った圏域内の再エネ需給件数	—	4件	4件	A	5件
	36	広域交通（県内都市間高速バス）維持 広域交通維持に関する意見交換会の開催回数	1回	1回	1回	A	年1回
	37	生活交通（地域間幹線系統バス路線）維持 生活交通維持に関する意見交換会の開催回数	1回	1回	1回	A	年1回

第2期 新潟広域都市圏ビジョン 連携事業一覧表

役割	通番	事業名	現状値	2022年度 (目安ライン)	実績	評価	目標値 (2024年度)
		成果指標					
③ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上							
	38	生活交通(コミュニティバス)確保 生活交通確保に関する意見交換会 の開催回数	1回	1回	1回	A	年1回
	39	パーク&ライド推進 パーク&ライド推進に関する意見 交換会の開催回数	1回	1回	1回	A	年1回
	40	国県道等整備 国県道供用延長	655.8km	661.8km	664.2km	A	661.8km
	41	食材ブランド力強化【再掲】 他市町村と連携した農水畜産物の プロモーション実施回数	2回	2回	1回	C	年2回
	42	移住・定住促進【再掲】 イベント共同出展の回数	—	1回	2回	A	1回
	43	出会い・結婚サポート事業 圏域内で協力したイベント開催回 数	8回	4回	1回	C	8回
	44	職員研修交流 職員研修交流市町村数	5市町村	6市町村	6市町村	A	7市町村
	45	水道分野専門別研修 合同研修会の開催回数	2回	2回	2回	A	2回
	46	教職員人材育成 教職員人材育成に関する情報交換 の実施回数	1回	1回	1回	A	年1回
	47	職員派遣交流 職員派遣交流市町村数	4市町村	0市町村	0市町村	—	6市町村
	48	教職員交流 教職員交流に関する情報交換の実 施回数	2回	1回	1回	A	年1回